

# これからの学校のあり方に係わる保護者アンケート 結果

令和6年8月 茅野市教育委員会事務局（学校教育課）

## アンケート概要

### 1-1 実施目的

学校の編成や通学方法等についての意見を集め、これからの中学校のあり方の方向性を検討するための資料とする目的として実施

### 1-2 実施概要

- 対象者 市内小中学校に在学する小中学生の保護者、保育園等の園児の保護者 4,617 世帯へ配布
- 実施期間 令和6年7月1日（月）～令和6年7月19日（金）

### 1-3 アンケートの回収状況について

- 回答方法 LOGO-フォームによるWEB回答又は紙面への回答記入
- 回答数 1,346名
- 回答率 29.2%  
(内訳 WEB回答：1,344名 紙面回答：1名 メール回答：1名)

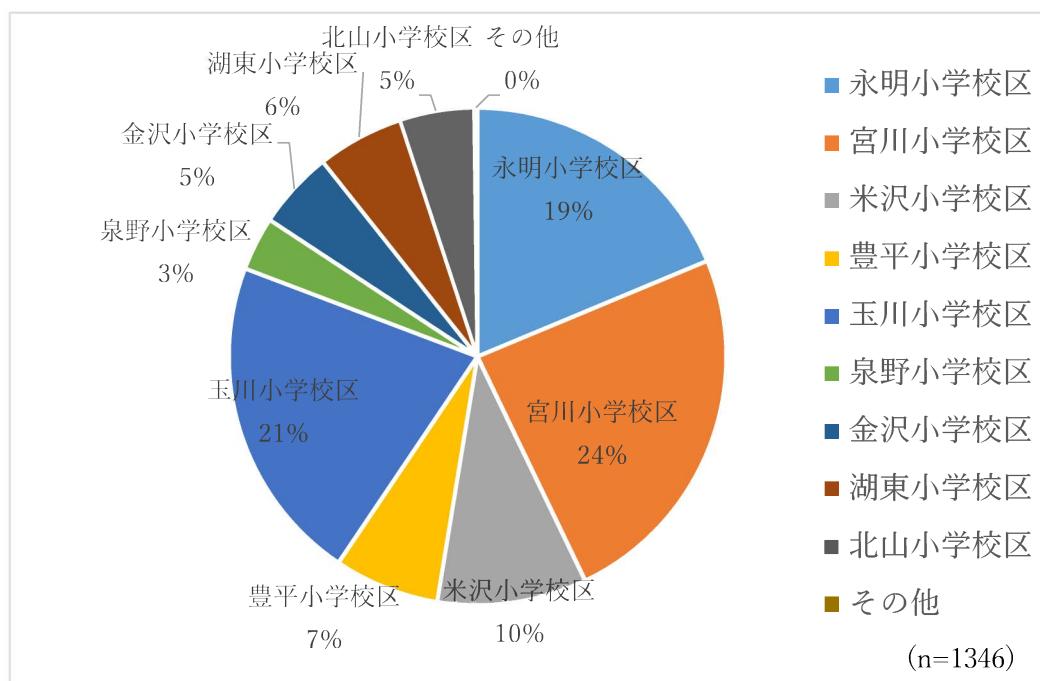
### 1-4 集計について

- 回答率は、小数点第1位を四捨五入して、整数で標記した。このため、合計が100にならない場合がある。また、同様の理由で、回答率の合計値に誤差がある場合がある。
- 図内のnは該当する設問の回答者数を表す。

## —アンケート結果—

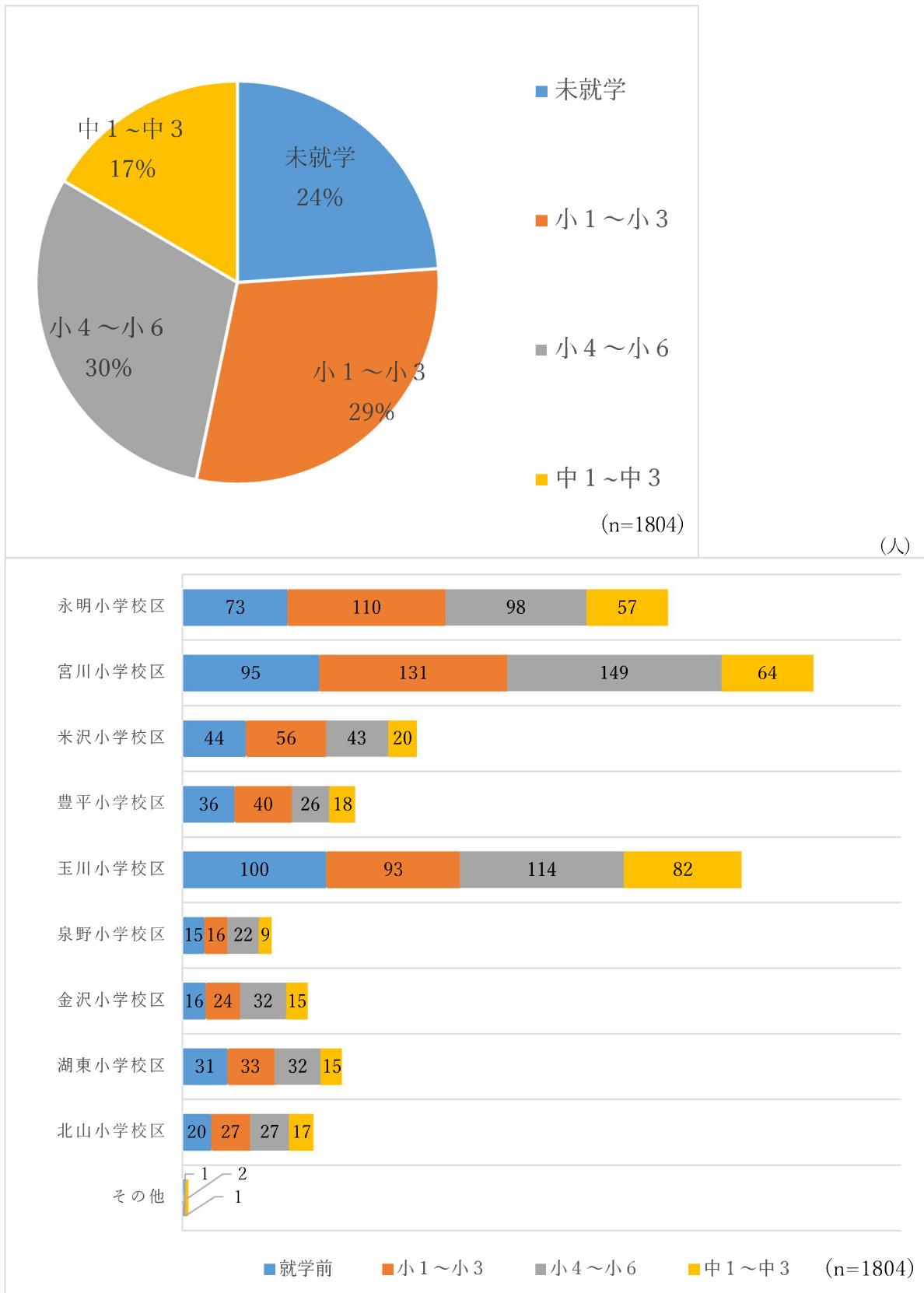
### 問1 お住まいの小学校区

- 各小学校の在校児童数割合とほぼ同割合となっていることから、対象者に対して同じ割合で回答を得られている。



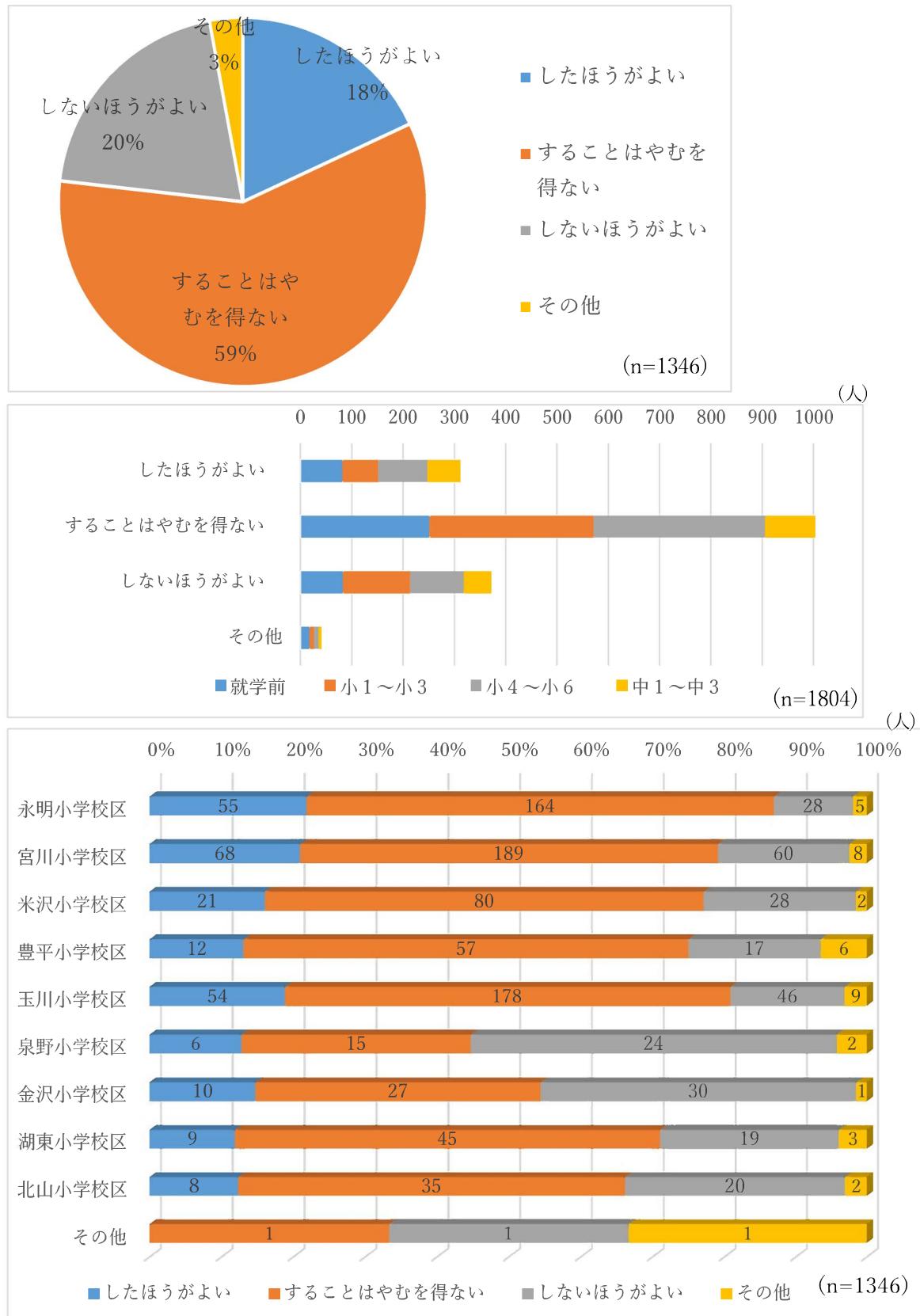
## 問2 お子さんの学年を教えてください。

- 小4～小6のお子さんが(30%)最も多く、次いで小1～小3(29%)。
- 各小学校区において、全体の割合と比べ大きな偏りはない。



### 問3 市内の小学校数や児童数を編成することについて、どのように思われますか。

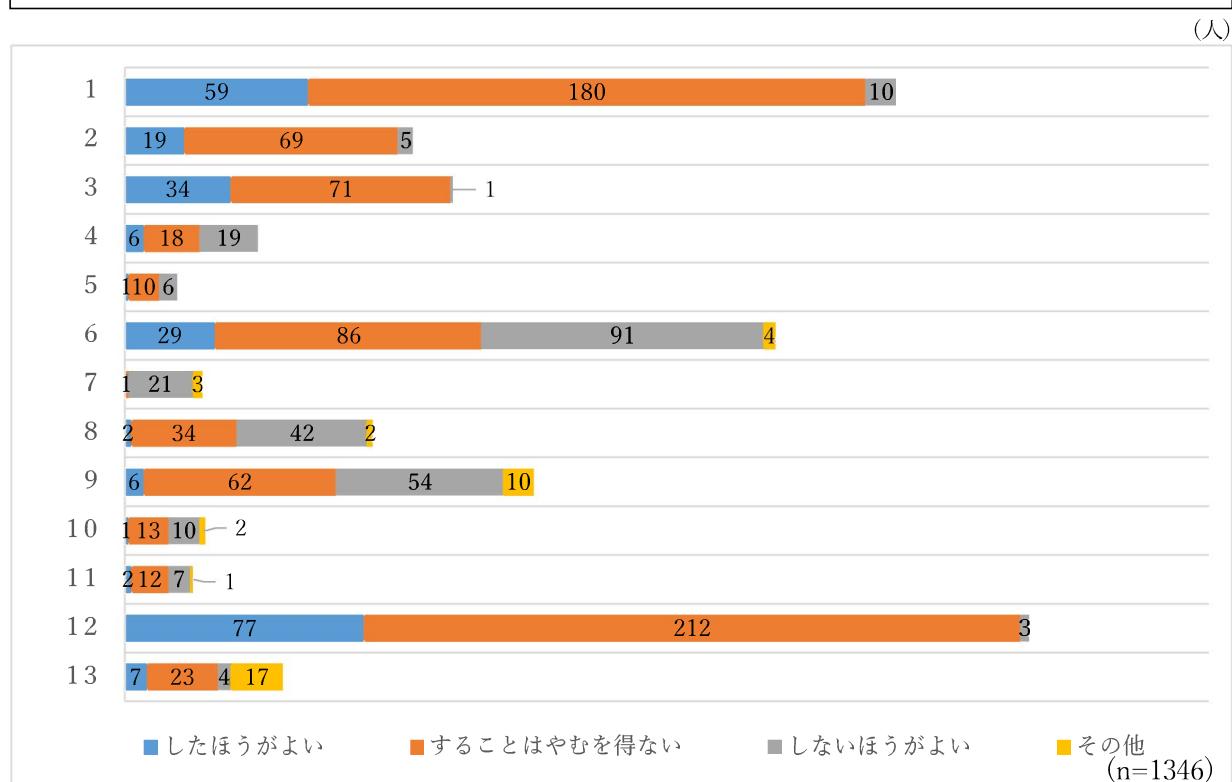
- したほうがよい(18%)とすることはやむを得ない(59%)で合わせて 77%となつた。
- 小学校区別では、泉野小学校区で編成をしないほうがよい(51%)が最も多くなつた。

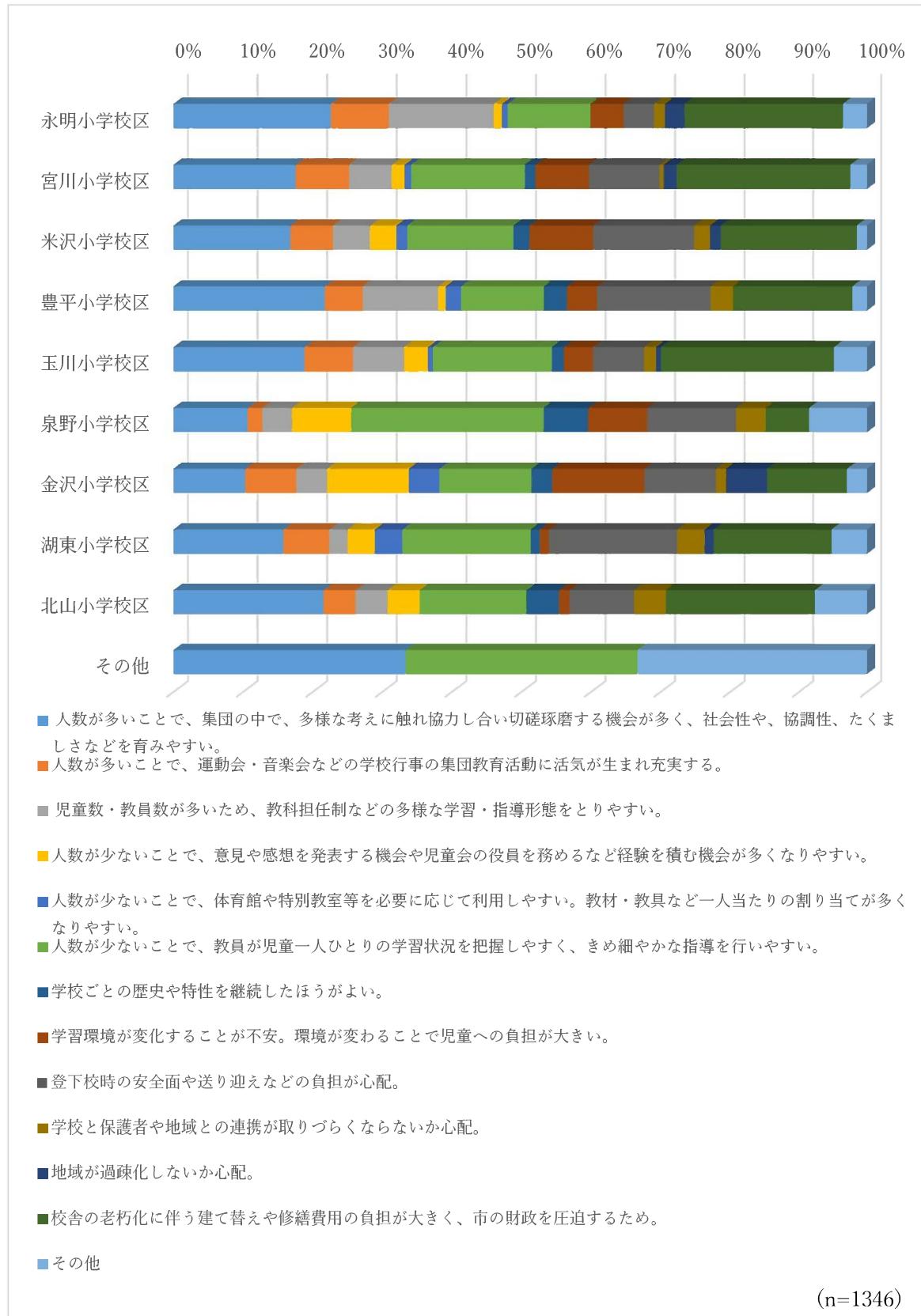


#### 問4 問3で選択した理由を、次の内から一つ選んでください

- 「12 市の財政を圧迫する」が 292名(21.7%)と最も多く、次いで「1 社会性を育みやすい」が 249名(18.5%)と多くなかった。問3で「編成をしたほうがよい・やむを得ない」と回答した方が重視している傾向が強い。
- 3番目に多かった「6 きめ細やかな指導を行いやすい」は、210名(15.6%)で、問3で「編成をしないほうがよい」と回答した方が重視している傾向が強い。

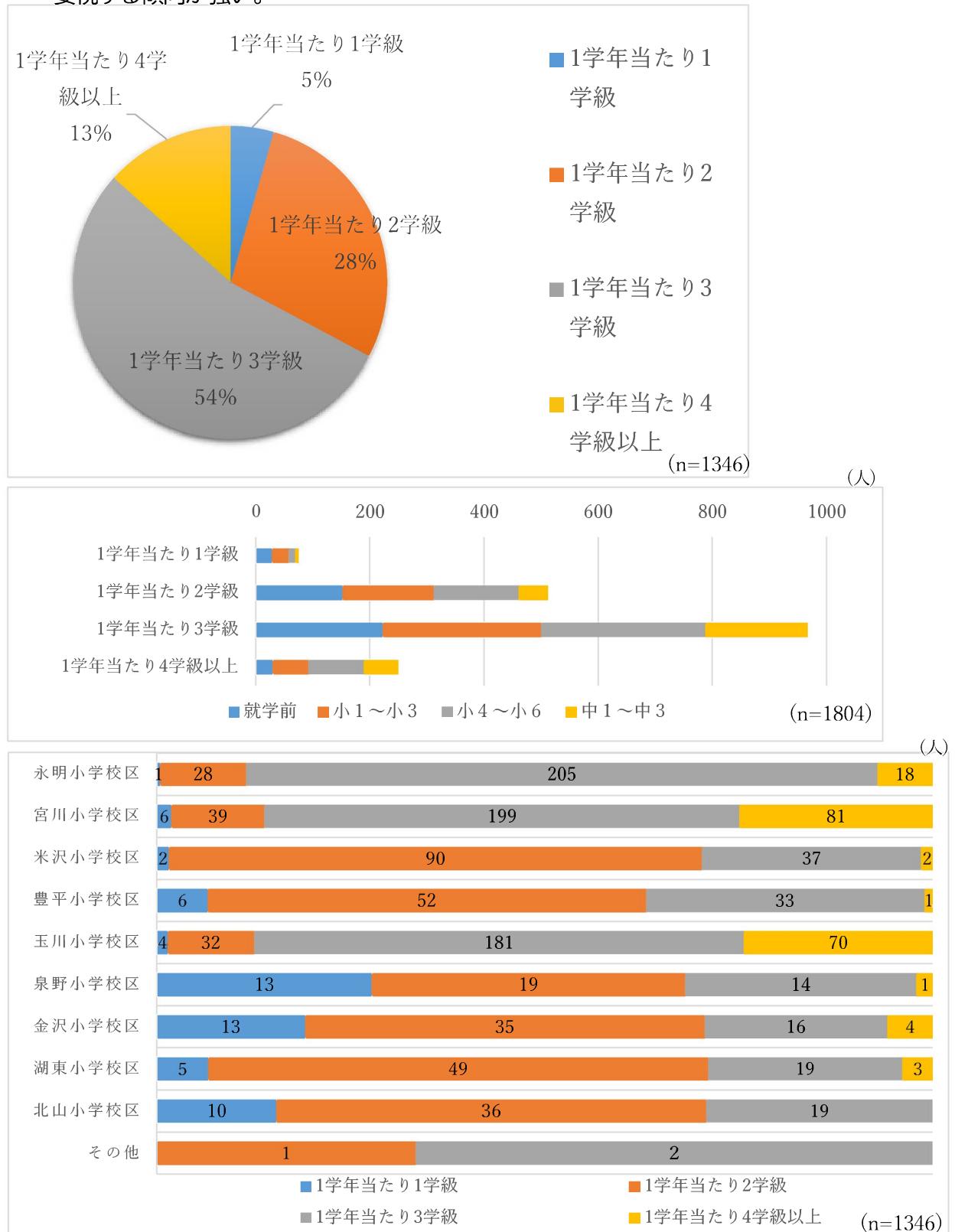
- 人数が多いことで、集団の中で、多様な考えに触れ協力し合い切磋琢磨する機会が多く、社会性や、協調性、たくましさなどを育みやすい。
- 人数が多いことで、運動会・音楽会などの学校行事の集団教育活動に活気が生まれ充実する。
- 児童数・教員数が多いため、教科担任制などの多様な学習・指導形態をとりやすい。
- 人数が少ないとことで、意見や感想を発表する機会や児童会の役員を務めるなど経験を積む機会が多くなりやすい。
- 人数が少ないとことで、体育館や特別教室等を必要に応じて利用しやすい。教材・教具など一人当たりの割り当てが多くなりやすい。
- 人数が少ないとことで、教員が児童一人ひとりの学習状況を把握しやすく、きめ細やかな指導を行いやすい。
- 学校ごとの歴史や特性を継続したほうがよい。
- 学習環境が変化することが不安。環境が変わることで児童への負担が大きい。
- 登下校時の安全面や送り迎えなどの負担が心配。
- 学校と保護者や地域との連携が取りづらくならないか心配。
- 地域が過疎化しないか心配。
- 校舎の老朽化に伴う建て替えや修繕費用の負担が大きく、市の財政を圧迫するため。
- その他





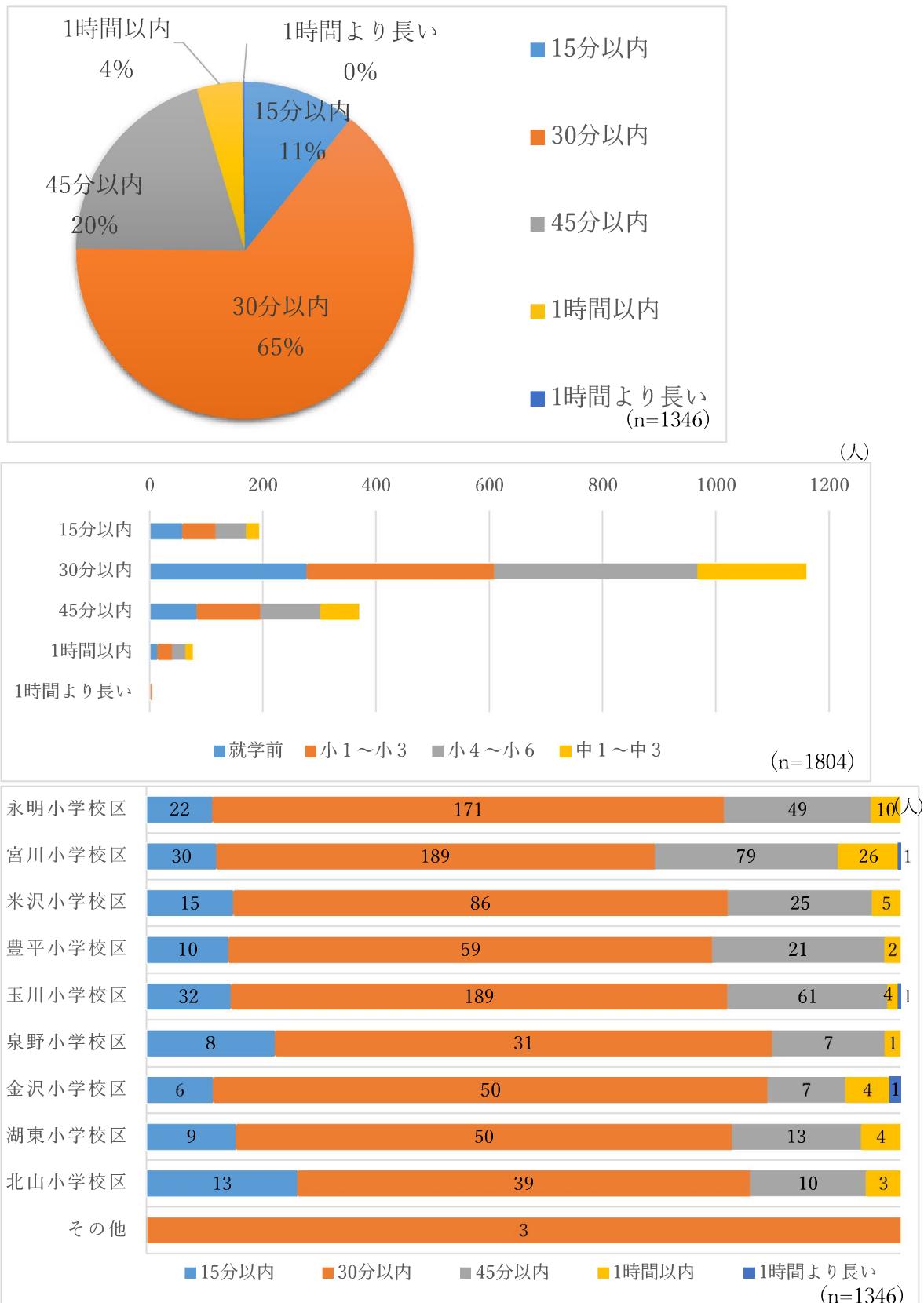
問5 小学校の1学年における学級数で望ましいと思われる学級数を次の内から選んでください。

- 1学年当たり 3学級(54%)と最も多く、次いで 2学級(28%)、4学級(13%)
- 泉野小学校区、金沢小学校区、北山小学校区では、全体と比べ 1学年当たり 1学級を重視する傾向が強い。



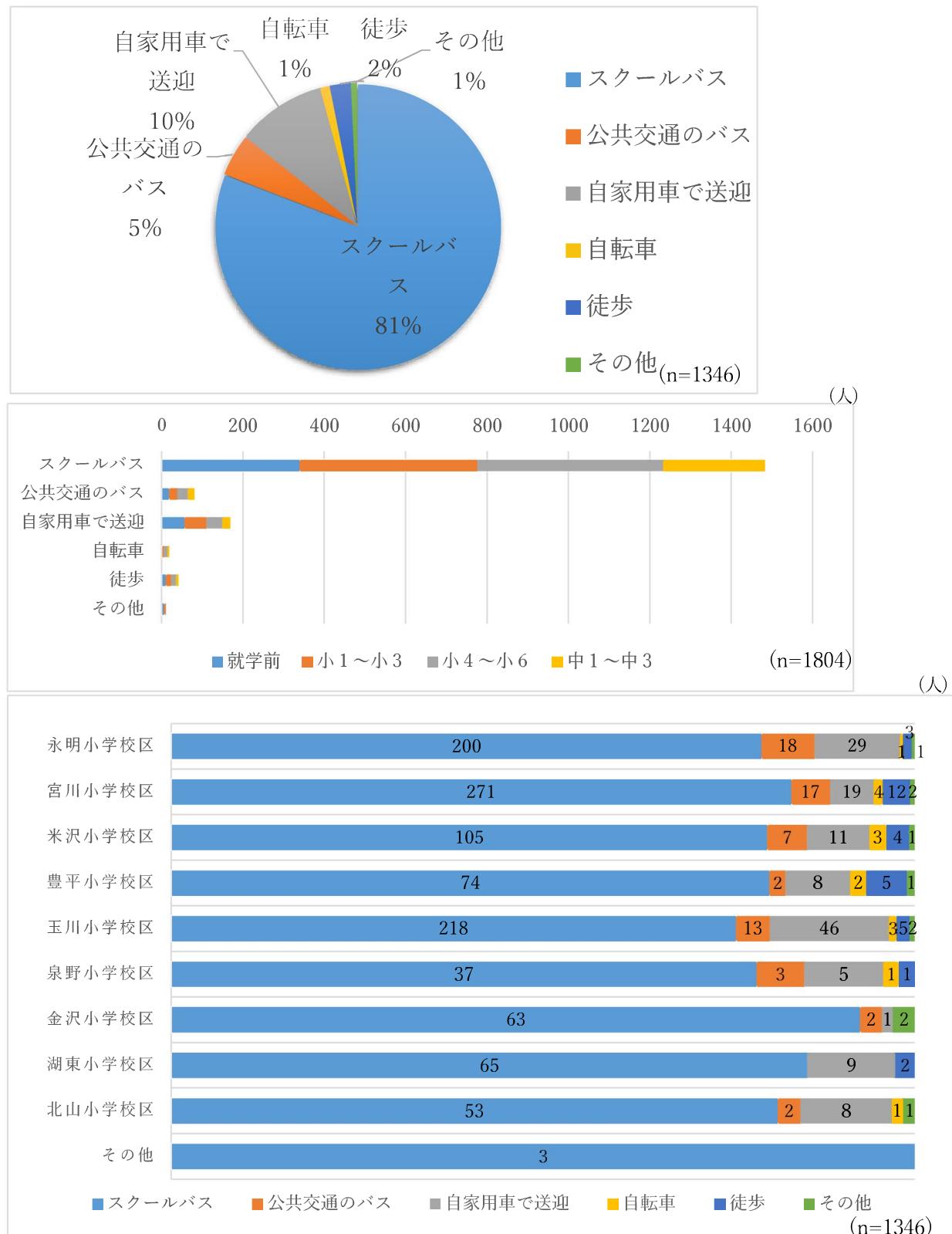
問6 お子さんが歩くによる通学が可能だと思う範囲を、次の内から1つ選んでください。

- 歩くによる通学時間は 30分以内(65%)と最も多く、次いで 45分以内(20%)
- 各小学校区において、全体割合とほぼ同様の傾向がみられる。



問7 お子さんが通学をするために、どの方法が最適だと思いますか。次の内から 1つ選んでください。

- スクールバス(81%)と最も多く、自家用車で送迎(10%)、公共交通のバス(5%)
- 各小学校区において、全体割合とほぼ同様の傾向がみられる。



問3 「小学校数や在校児童数を編成し直すこと」についてどうのよう思われますか。 「4その他」の記載内容

学区と在学児童数の編成をする。
生徒数が多い所と少ない所との差があるが現状で感じ事は一人一人と向き合い理解してくれる人や場所がとても少ないと思います。編成するのであればそこを丁寧に重点を置いて学校の環境設定を大切考えてほしいです。
経渜成長期に乱立された公共施設を見直す事は良いと思いますが、現状の在学人数のみで縮小合併を決める事は疑問に思っています。
やむを得ないとは思うけど、学校が遠くなってしまったら大変
理由が明確ならばしたほうがよいと思う。ただ、数だけの話ならばしないほうがよいと思う。
学校を減らす方向だけで考えるのではなくて今ある学区という考え方を根本的にかえて今ある校舎は有効に使えるといいのではないかと思う
学区わけで中学校まで距離が長いから距離に応じた学区わけをしてほしい
通学距離が遠くななければよい
米沢小学校は絶対になくなってしまうが、他の人数の少ない学校がなくなり、米沢小学校に統合されるのであれば人数がふえて嬉しいです。
高齢化に伴う児童減少や予算の配分なんて充分予測可能な事に対する対策を何もしてこなかったツケを今更正当化し、わざとらしい理由のこじつけをしないではない。まずはその怠慢さを認める事が先では?やってることが後手手で言い訳ばかりの印象しかなく意見する気にもなれない。
やむを得ないかもしれないがしなくとも
土地に詳しくなくイメージできない為勝手な事を言えない
どちらでもいい
子供が少ない中で親としては近くに通わせたいが、少ないからやむを得ないのが難しいところ。
具体案がわかり兼ねますので、どのようにお答えして良いかわかりません
現状がどうか分かっていないため回答できない
教育の実態と方向性を議論したのちに検討すべきことなので、判断基準となるデータや実相を確認しなければ判断できない。また、そのように議論を進めるべき。
やむを得ないとは思うが、子供や保護者の負担を考えるとどちらとも言えない
よく分からぬ
財政にどれくらいのインパクトを与えるのか、編成し直した時のメリットデメリットが分からないと判断できない。
再編可能地域と存続すべき地域で分かれると思う
不便をかんじていないため、学校編成や通学方法の必要性が具体的にわからないため
現時点でなんとも言えない
まだ、検討の余地があると思う。
通うこと 友達関係を思うと、どうしたら良いものか。
質問自体に、どう編成し直すのかという具体的なビジョンが見出だせないため、返答のしようがない。
決めかねる
具体案がないため意見を持ちにくい
しないほうがよい より近い意見です。街から離れた少人数の学校も残し、一部の学校を特認校に指定し、それぞれの学校が特色を活かした教育をし、児童を学区で区切るのはなく、行きたい学校を選べる仕組みを作ったらどうかと思います。
する事が必要でも、少人数の学校を一校は残し、少人数の学校なら通えるという子に寄り添って欲しい。
生徒の気持ちが大事だと思う
このまま状況が変わらなければやむを得ないです、まずその前に住民を増やす努力など市としてできることに取り組むべきだと思います。市の職員の対応など周辺の市町村と比べて不親切だと感じることも多く、知り合いなどに転入を勧めにいくですし、茅野市民の中でも市内に住み続けたいという人が減っているように感じます。また、建て替えが一気に..とありますが、逆に言えばこの50年間である程度の財源を貯めておくことができたのではないでしょうか。修繕などでお金がかかる事、保育園や中学校などの建て替えもあることは承知しておりますが、ここまで財源不足になってしまっているこれまでの体制に疑問を感じます。

問4 問3で選択した理由を選んでください。 「13その他」の自由記載

問3の回答	問3で選択した理由を次のうちから1つ選んでください。
したほうがよい	この先児童数が減る一方なので、児童を集約して校舎を建て直し、送迎などにお金をかけた方が現実的
したほうがよい	人数が少ない学校はPTA役員を中心にやらなければいけないと聞きました。保護者に負担が大きいのは気になります。
したほうがよい	編成をし直すことで、全く新しい仕組み導入しやすいと思うから。
したほうがよい	人数が多いので教室も狭くて、感染症等の心配があるのと、子供達も窮屈そうでかわいそう。
したほうがよい	宮川と玉川も昔から言っていますが、丸山方面の子で玉川に行行った方が近い子、北久保辺りで宮川に行行った方が近い子がいると分かっているのにそのまま。玉川籍だからと、どう見ても泉野の方が近いのにダメだと言って玉川まで親が毎日送迎している。そして来たのは役所ですよね?御柱の関係で…とおっしゃる「高齢者」の意見が強すぎるのです?
したほうがよい	豊平、湖東は学校所在地が近いと児童が少ないので統合すべき、それに伴い中大塩地区の子供は全て米沢小学校に入学すべきだと思います。豊平、湖東に通うより米沢に通う方が明らかに近いし通学距離が少なくなればその分、親は安全できる。
したほうがよい	単純に学区での編成ではなく、校風に特色をだし、選択範囲を広める。将来の可能性、他県からの移住、2拠点を目的とする。
することはやむを得ない	市の財政が足りないからどうしようもない
することはやむを得ない	子どもが少なくなってきているため
することはやむを得ない	児童数の偏りにより既に地域活動やPTA活動に支障が出てきている。今後のことを見据えて学区や学校区等の区切りを見直し、児童、教職員、PTAの各活動をバランス良く配分すべき。
することはやむを得ない	できることなら、小学校数などの編成はしてはしくはありませんが、現状維持ができず、財政的にも学校の内容的にも中途半端になってしまふくらいなら最善な方法を考えた上で編成せざるおえないといった考えです。
することはやむを得ない	財政面
することはやむを得ない	少子化だから仕方がない
することはやむを得ない	教員、PTAの負担の軽減になると思う。
することはやむを得ない	使われなくなった教室や老朽化等を考えると、小学校をまとめる事もしそうがないのかなと思える
することはやむを得ない	市の財政圧迫により、その他に必要なサービス等が出来なくなったり、質が低下してしまっては元も子もないから。浮いた分(浮くのかわからせんが)のお金を子供や子育て世代、教員不足等の問題解決のために役立てほしい。また、人数が少ない学校はPTAや役員などが複数回まわってくるため、保護者の負担が大きい。
することはやむを得ない	茅野市の財政を思えばやむを得ない。子供達に出来るだけ資産を残してあげたい。
することはやむを得ない	これから先、全校児童が減っていった場合に、校舎の建て替えをする費用もだけど、子供達の人数も多い学校と少ない学校の差を緩和するのもいいかなと思う。
することはやむを得ない	教員不足の解消、教育の質の向上
することはやむを得ない	児童数の減少、建物の維持・管理及び財政的観点から現在の学校数の維持と建て替え計画の実現は不可能と考える。持続可能な魅力ある学校教育の実現には統合再編は必ず必要である。
することはやむを得ない	教員の人数が、減少してたためやむを得ないと思う。

することはやむを得ない	市内小中学校の生徒数の平等化
することはやむを得ない	そこまで教員を配置することなど難しいと考えるため
することはやむを得ない	先生の数も減っていると聞きます。子供の数が減っているのだから学校も少なくていいと思う。その代わり、送迎の環境づくり、学校地域差がある組織の統合、教師の負担軽減のためにひとクラスに担任副担任の2名制などにして先生業務を分担するなどして生徒一人一人に目が行き届くようにするなど対応が必要だと思います。中学と小学校の数を一緒にすればすべてが小中一貫校となり良いと思う。
することはやむを得ない	大きい学校と小さな学校とのカリキュラムの差がある。例えば、小さな学校は課外活動が多く、大きな学校は人数が、多い為活動が制限されているように感じる。市内で同じ取り組みをして頂きたい。
することはやむを得ない	市の財政負担も理由として選びますが、加えて、小学校に保護者で7年関わっていますが、他の通常規模の学校に比べて、小規模校に配属される先生は、どうも特性のある方（指導・教育が必要で問題を抱えた方）が配属される傾向が多いように思えます。そういう意味でも一定規模の維持は必要。（例：上の子が小1の時の担任が、生徒と親との関係で問題があり、1ヶ月以上の出勤停止、1年で交代。その後6年間、毎年担任が変わり、子供と親には負担でした。また、現在の音楽の先生も陰湿であり、本人は気づいていないようですが、児童が傷つく言動をしてしまうところがあり、校内で指導を受けています。その前任の先生もかなり癖があり子供も親も困惑していました。末っ子の担任も問題があり、現在校内で指導を受けながら教鞭をとっています。などなど…）
することはやむを得ない	まだ実感がわいていない
することはやむを得ない	するならするで仕方ないから特に理由はない
することはやむを得ない	この項目で一つしか選べないのはなぜですか？複数回答が出来るようにしてほしい。
することはやむを得ない	教師の配置など人数が行き渡らなくならないか心配
しないほうがよい	親の負担を減らして欲しい。役とかも無くて欲しい。
しないほうがよい	「人数が少ないと意見や感想を発表する機会が多くなりやすい」「人数が少ないと、教員が児童一人ひとりの学習状況を把握しやすく、きめ細やかな指導を行いたい」「学校ごとの歴史や特性を継続したほうがよい」「学習環境が変化することが不安。環境が変わることで児童への負担が大きい」「学校と保護者や地域との連携が取りづらくならないか心配」「地域が過疎化しないか心配」、以上の理由はどれも等しく重要で、1つだけに決めることができません。反対に、1つの理由については、「人数が多ければ多様な考えに触れる」という結びつけが前提となっていますが、どうでしょうか。各学年の人数が少なくとも、異なる学年との関わることでやはり多様な考えに触ることは可能です。また人数が多くても、もしも同調圧力の強い集団であれば、多様な考えに触れていくでしょう。そうであれば、より大事なのは人数よりも「どのように多様な考えを言えるような環境を作るか」なのではないかと考えます。大人数=多様性がある、ととれるような文言の提示の仕方は短絡的なように思えます。
しないほうがよい	急なことで子どもたちが混乱しているため
しないほうがよい	渡された資料ではなんとも言えない。歳出の割合を出すべき。若い世帯が少なく歳入が少ないのであれば、若い世帯を増やすためにはということを考えるべきで、学校再編などで負担を強いるべきではない。歳出が多い理由が高齢者にあるなら、高齢者への支出の削減や、施設利用料の増加などを考えてほしい。それらを判断するための資料提示が必要。市の人員を削減してはどうか？
その他	地域固有の文化、行事がある学校は統合を検討すべき。
その他	子どもと向き合える環境を考えてほしいです。
その他	どちらもいい面悪い面があると思う。現場の先生方と保護者、教育委員の方が意見交換する場が必要だと思う
その他	子どもたちが楽しめる環境をつくろうと進む計画ならばどちらもありだと思う。
その他	それぞれの学校が時代に合わせて多様な教育を行える学校
その他	再編するメリット、デメリットがよくわからないから
その他	判断材料が不足している。
その他	よくわからない
その他	Q3の質問が不明瞭である以上、Q4も同様に返答のしようがない。まずはあるべき教育の姿を提示していただきたい。それがないのに個別論的な選択肢ばかり列挙されても、不明瞭であることに変わりはない。
その他	何がどう問題なのかイメージがつかない

#### 問7 お子さんが通学するために、どの方法が適切だと思いますか。「6その他」の記載内容

問3の回答	お子さんが通学するために、どの方法が最適だと思いますか。
したほうがよい	親の送迎が出来ない場合や、ここ数年の異常気象を考えるとバスの利用ができるようにして欲しいです。市内の子であれば無料もしくは100円ほどで。学校専用のPASMOカードをつくり、親の口座からチャージできるとか。子供だけで歩かせるのはかなり心配です。うちの子もレイクウォークで不審者に後をつけられたことがあります。私や主人が一緒にいましたが、全く関係なくずっとついて来ました。何かが起きてから対応するのでは取り返しがつきません。それは不審者だけではなく熱中症も同じです。
することはやむを得ない	スクールバスと公共交通機関の併用
することはやむを得ない	年齢に応じて変化させるべき。低学年はスクールバスで、それ以降は30分くらいなら徒歩
することはやむを得ない	近場の集合所までは徒歩で歩き、そこからスクールバス
しないほうがよい	問い合わせた方がそもそもおかしいのではないでしょうか。遠い学校に通うことになった場合、必然的に現実的な通学手段が限られてきます（1時間以上かけて徒歩や自転車で通学することを好んで選ぶ人はそうはないでしょう）。そこから選ばれる手段は「最適」解というより、「地理的な要因により取らざるを得なくなった解」であると考えるのが妥当なのではないでしょうか。上記Q6では常識的に考えて徒歩で通えるのは1時間以内だろうと思ひ回答しましたが、それを超えるとあれば車による通学しか手段は残りません。例えば映画『世界の果ての通学路』（バスカル・ブリッソン監督／2012年／フランス）に登場する子どもたちは少なくとも片道1時間以上、長くて4時間かけて通学しているそうですが、小学校の統廃合により通学距離が増え、もはや徒歩通学が映画のように常識の範囲を超えるとなれば、行政が率先してそうした環境を作り出したと言えるでしょう。問われるべきは、「徒歩による通学は、児童の基礎体力の向上という観点から勧められるものであるので、それを実現するためにはどうしたら常識的な通学距離を確保できるだろうか」というようなことだと思います。
しないほうがよい	徒歩での通学が希望ですが、距離を考えるとスクールバスしか選択肢がなくなり残念です。
しないほうがよい	遠さにもよる。より安全な通学の仕方を考える
その他	のらざあ、が発達すべきでは？のらざあが時間によっては周回するコミュニティーバスになるとか。（ここでは関係ないですが現在ののらざあは公金で補助して運賃200円は止めて適正価格にすべき。）
その他	徒歩で通いたいが、立地上スクールバスになってしまう
その他	あまりに遠いと心配なので、自家用車かスクールバスが必要だとおもう。

**アンケート問8** これからの中学校の方から寄せられたご意見等ございましたら、ご自由にお書きください。

425人/1,345人の方から寄せたご意見等の半分が主なものをお抜粋して記載しました。

- 《記載順》
- 1 編成に関する意見
  - 2 財政について
  - 3 学校規範について
  - 4 学級規範について
  - 5 選挙について
  - 6 選挙区について
  - 7 授与との係わりについて
  - 8 子どもへの配慮
  - 9 教育について
  - 10 編成に係わるその他の意見
  - 11 その他の意見

項目	した方が良い、するのはやむを得ない	しない方が良い	その他
1 編成に関する意見 (16件)	<p>・編成見直しはするべきだ、編成見直しはしかたがない ・小中一貫校、保育園と小学校(と中学校)が一貫校で進めてほしい ・学方法や選挙区等重要な議論をしてほしい、学校から出る家庭への選択権を握やは してほしい ・段階的な再編にしてほしい ・選行施設の合理化と、市民の意見が反映された統合開会へ向けてのガイドラインを作成 ・無理に学校を建て替えるよりは、学校を縮小していく、教育の質をあげいく 方が良いのではないか ・地域の好景観やコミュニティの核としては、本当に後に立っているのが会計課が必要</p>	<p>(10件)</p> <p>・雖然させる方法を考え、どうしても成立しない最終手段にして欲しい ・母校がなくなるのは悲しい。近くの小学校が無くなるのは困る。 ・子供の人数が少ないので学校数を減らして、子供が遠い学校に通うことは違う ・子どもたちの未来を考えた政策を進めていくべき、継続して存続する方法を考える 事が茅野市未来に繋がる。 ・選挙開票が長くなること、家庭的事情、日々の小学校の伝統や歴史もあり、統合には反対</p>	(0件)
2 財政について (34件)	<p>市財政準備のためにぜひの総合すべき、やむを得ない ・全ての学校の建て替えは現実的ではない ・財政難では明るい未来は見えないので、次世代の子供達は茅野市で子育てをした いと思ってくれるのか疑問 ・建物の耐震性の安心が必要不可欠。</p> <p>・現状は、無理があるため待機可能な学校のあり方を考えていく必要がある。 ・公共施設の整理や統合が先で、使う機会が少ないものは廃止し、古い校舎の 建て直しに予算を使うべき ・学校をただ減らすのには抵抗がある。建て替えや修繕に際しては、既存の建物 の販賣や、ブルルを他校次元などを検討すべき ・児童数の小さな校舎の活用方法等も同時に考えていくべき課題 ・分校などの小さい規模の学校にし、アート、ハード面での負担を減らしていく べき ・周辺のコミュニティセンターなど、併せ持つ施設に集約する ・建物等の維持管理費を減らし、教育の中身や人材に予算を回せたら良い</p>	<p>(10件)</p> <p>・公費をかけて過剰な学校作りは反対。統合だけが公費削減、解決になるとは考 えにくい。 ・今後の予測数に合わせて校舎の規模を小さくすることで、維持管理の低減を試み る ・市の財政状況の悪化を、これから茅野市を背負っていく子供たちに窮屈な環境 を押しつけではなくならない。 ・茅野市は財源をもつと子どもの内面の充実のために使って欲しい。 ・ふるさと納税などを活用すべき。 ・地区内のコミュニティセンター、保育園、高齢者施設等を一つの建物に集約し、 より地域に溶け込んだ施設になれば地域の活性化にも繋がり良い ・これがから全ての小学校を建て替えるのは難しいと感じる。通常の不変さが解消さ れれば、学校の廃成も仕方がない。 ・児童半数をあそこまで大部に建て替える必要があつたか迷問。 ・予算の問題なら、予算内でできる喫食づくりを検索するべき。 ・然会による建替えは今の茅野市の財政的にも負担が大きすぎると。</p>	(2件)

3 学校規模について	(45件)	<p>・少子化に伴い、再編成は仕方がない。1学年1クラスにならざるところは合併も検討したい方が良い</p> <p>・規模の小さい小学校から次第に断続したが、子供は、担任以外との豊わりも増えたこと。友誼も多いことから断続したこととはよかったですと語っている。</p> <p>・子供同士トラブル等になり不登校になると卒業まで行けない可能がある。</p> <p>・少人数で色々な経験が不足する。小規模の学校だと中学生になると同時に、そこでの環境の変化も心配</p> <p>・友達関係においても、多様な考え方ができるで個立も減らせる</p> <p>・人数の視点から平穏な教育という点において、会員はしかたない</p> <p>・財政上仕方ないと語りは思うが、ぎめ細やかに指導してもらえるので、学力的には大規模校よりも小規模校に通うメリットは大きいと思う。</p> <p>・少人数の方が授業をしやすいと思うが、人数が少ない学校と多い学校の授業の質の差は無くして欲しい</p>	<p>(15件)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人数が少ない方が生徒一人一人見てもらえる。</li> <li>・何十年も1学年1学級だったのに今更?と嘆う感じがする。</li> <li>・一つのクラスの人数が多くない方がいい。</li> <li>・人数はらず、一人一人に対してもきめこまかなる指導が行えるような学校になって欲しい</li> <li>・地域に根付いた学習や学年を超えて他の良い豊わりが多く、一人一人が意見を言える。</li> <li>・「少人数の学校」や「1学年1クラス」は、マンネリ空気を絶対している保護者の目線では「非常に好ましい」環境と悪され、移住の決め手のひとつになっている。</li> <li>・人数が少ないことで将来大きくなってしまった時の良い関係作りができる</li> <li>・クラス替えは必要な時もある子供以外には醜な出来事。</li> <li>・少人数の運営の運営が一つでも残ると良い。少人数の学校のよさを生かす方法はないか</li> <li>・年の異なる子に対する思いやりを育む経験を積み、同学年では得られない多様性に触れ、また経験を得ることができる。</li> <li>・クラスや学校を渡らすことによる意味を感じられない。</li> <li>・少人数だからこそできる教育が魅力であって伝統がある</li> <li>・学校の数を減らすのやあれば、人數の多い学校を減らし、人數を分散させるとどう考え方が存在してもいい。</li> </ul>	
4 学級規模について	(9件)	<p>・学級20人に満たない学校もあれば、35人以上の学校もあり、差をとても感じる。</p> <p>・1クラス30人超えないようにしてもらいたい。</p> <p>・一学年で10人以下の行事などの面で不安もあり</p> <p>・学級数よりも一学級の人数が問題。</p> <p>・児童を分離させてクラスの最大人数を抑えれる事には懋哉です。</p>	<p>(4件)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・1クラス当たり25名～30名の児童数が望ましい</li> <li>・集団としてやはり30人を越えてしまうと、1人の担任で対応していくのは誰でも難しいことがあると思う。</li> <li>・人數が大勢だと、子ども一人一人の頭張つている姿、困りどどが見落としがち。</li> <li>・学習面でも、ついていけない子が置き去りになり、居場所がなくなる。</li> </ul>	<p>(0件)</p>
5 通学について	(25件)	<p>・スクールバスや自家用車の送迎も考えていかなければならぬ</p> <p>・安全に通スル交通工具手段を経備</p> <p>・通学路の見直し</p> <p>・早期に自家用車通学の検討</p> <p>・9年間もバス通学になつてしまふのは果たしていいものなのかと疑問</p>	<p>(10件)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校から遠くなるのは子供にとってよいことは思えない</li> <li>・遠くまで行くと行き届りだけで済んでしまう。</li> <li>・冬などの通学手段を考えて欲しい</li> <li>・選学バスにしてほしい</li> <li>・交通機関のバスだけでは対応できていない家庭も多く、それに合わせ就学もまともにできない保護者もいる</li> <li>・登校時間がかなり長くなることや事件事故に遭うことが怖ることが心配。</li> <li>・寝屋、冬場は大雪と豪雪も心配</li> <li>・安に身近な学校が廃校になつた場合に過万通学になつた場合は送迎の負担が大き</li> </ul>	<p>(2件)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・合併など学校数を減らすのであれば、スクールバスの導入は必須</li> <li>・時間や費用負担が少ないようにならね</li> </ul>

6 通学区について	(28件)	(5件)	(1件)
<p>・選択制にしてほしい（近い学校への選択制、特色ある学校への選択制）</p> <p>編成等となると駅がだったり児童と別の学校になる等子供への負担も考えられるので、期間を設けて自由に選択できるようにするなどの配慮をしてほしい</p> <p>・学区を見直し</p> <p>・多い学校から少ない学校へ道順ハターンも平等に考えてほしい</p> <p>・実況、測量、費平は近くに3つ小学校があるので、そちらの学校を統一、もしくは学区分けをしたらどうか</p>	<p>・学区内にこだわらず、子ども達の情操に合った学校へ選ぶことができたら良い。</p> <p>・あまり学校が遠くなるのは安全面、体力面、保護者の負担などいろいろ心配になる。</p> <p>・学域の関係で小学校は、総なに複数の中学校にわかれることになる</p> <p>・自宅から近い学校へ選ぶようにしたらどうか。</p> <p>・単に統合ではなく通学区試の見直しも考慮してほしい</p>	<p>・学校が少なくなった場合、学校や子どもたちと地域との繋がりが希薄になることが心配</p> <p>・小学校が統合された場合、各地区的コミュニティの維持が難しくなる。小学校の立替え費用は経営問題の一つではあるが、その金ではなく、中長期的な市野市の市政全体を考えたうえで小学校の統合を資金を貢献すべき</p> <p>・地域の方に支えられて、それを見て感じて子供たちが成長していく素晴らしい環境。</p> <p>・小学校が撤廃からなくなるとすると、地域の過疎化に拍車をかける</p> <p>・総合により、地域まで先生達が足を運び地域との繋がりなどを様々な役目がある</p> <p>・小学校には災害時の避難所や地域の方々との繋がりなど様々な役目がある</p> <p>・地域の特徴、価値観などをどう考えるか</p> <p>・地域とのつながりやこれまでの文化などを尊重していくようなあり方を考えてほしい</p> <p>・統合を議論する際、もっとも重要なのは、地域の納得感。そのためには、当事者を議論の場に巻き込んで、丁寧に時間をかけて同意を得ていく過程が不可</p>	<p>・学校から離れていたり、子供たちと地域との繋がりが希薄になること</p> <p>・心配</p> <p>・小学校が統合された場合、各地区的コミュニティの維持が難しくなる。</p> <p>・立替え費用は経営問題の一つではあるが、その金ではなく、中長期的な市野市の市政全体を考えたうえで小学校の統合を資金を貢献すべき</p> <p>・地域の方に支えられて、それを見て感じて子供たちが成長していく素晴らしい環境。</p> <p>・小学校が撤廃からなくなるとすると、地域の過疎化に拍車をかける</p> <p>・総合により、地域まで先生達が足を運び地域との繋がりなどを様々な役目がある</p> <p>・小学校には災害時の避難所や地域の方々との繋がりなど様々な役目がある</p> <p>・地域の特徴、価値観などをどう考えるか</p> <p>・地域とのつながりやこれまでの文化などを尊重していくようなあり方を考えてほしい</p> <p>・統合を議論する際、もっとも重要なのは、地域の納得感。そのためには、当事者を議論の場に巻き込んで、丁寧に時間をかけて同意を得ていく過程が不</p>
7 地域との係わりについて	(3件)	(10件)	(0件)
<p>・地域の人々が先生として教育に関するような機会を多くしてほしい</p> <p>・地域のみんなとの合同学習や交流もできる施設になるといい</p> <p>・伝統文化の継承は学校がくなつても地区で継承できるようにならいい</p>	<p>・地域の様々な人が先生として教育に関するような機会を多くしてほしい</p> <p>・地域のみんなとの合同学習や交流もできる施設になるといい</p> <p>・伝統文化の継承は学校がくなつても地区で継承できるようにならいい</p>	<p>・学校が少なくなった場合、学校や子どもたちと地域との繋がりが希薄になることが心配</p> <p>・小学校が統合された場合、各地区的コミュニティの維持が難しくなる。小学校の立替え費用は経営問題の一つではあるが、その金ではなく、中長期的な市野市の市政全体を考えたうえで小学校の統合を資金を貢献すべき</p> <p>・地域の方に支えられて、それを見て感じて子供たちが成長していく素晴らしい環境。</p> <p>・小学校が撤廃からなくなるとすると、地域の過疎化に拍車をかける</p> <p>・総合により、地域まで先生達が足を運び地域との繋がりなどを様々な役目がある</p> <p>・小学校には災害時の避難所や地域の方々との繋がりなど様々な役目がある</p> <p>・地域の特徴、価値観などをどう考えるか</p> <p>・地域とのつながりやこれまでの文化などを尊重していくようなあり方を考えてほしい</p> <p>・統合を議論する際、もっとも重要なのは、地域の納得感。そのためには、当事者を議論の場に巻き込んで、丁寧に時間をかけて同意を得ていく過程が不</p>	<p>・学校が少なくなった場合、学校や子どもたちと地域との繋がりが希薄になることが心配</p> <p>・小学校が統合された場合、各地区的コミュニティの維持が難しくなる。</p> <p>・立替え費用は経営問題の一つではあるが、その金ではなく、中長期的な市野市の市政全体を考えたうえで小学校の統合を資金を貢献すべき</p> <p>・地域の方に支えられて、それを見て感じて子供たちが成長していく素晴らしい環境。</p> <p>・小学校が撤廃からなくなるとすると、地域の過疎化に拍車をかける</p> <p>・総合により、地域まで先生達が足を運び地域との繋がりなどを様々な役目がある</p> <p>・小学校には災害時の避難所や地域の方々との繋がりなど様々な役目がある</p> <p>・地域の特徴、価値観などをどう考えるか</p> <p>・地域とのつながりやこれまでの文化などを尊重していくようなあり方を考えてほしい</p> <p>・統合を議論する際、もっとも重要なのは、地域の納得感。そのためには、当事者を議論の場に巻き込んで、丁寧に時間をかけて同意を得ていく過程が不</p>
8 子どもへの配慮	(2件)	(4件)	(0件)
<p>・学校が聞く時間や、夕方の子どもの居場所などをセットで考えてほしい</p> <p>・放課後の繁華があれば保護者の送迎の手間が省けたり、今後進むであろう将来的指導者の外注も受け入れやすくなると思う。</p>	<p>・環境の変化による子どもへの影響は大きいと思うので、それに応じるフォローや心のケアや学習面など</p> <p>・ができるよう体制をしっかりと整えてから編成してほしい。</p>	<p>・学校が聞く時間や、夕方の子どもの居場所などをセットで考えてほしい</p> <p>・放課後の繁華があれば保護者の送迎の手間が省けたり、今後進むであろう将来的指導者の外注も受け入れやすくなると思う。</p>	<p>・環境の変化による子どもへの影響は大きいと思うので、それに応じるフォローや心のケアや学習面など</p> <p>・ができるよう体制をしっかりと整えてから編成してほしい。</p>
9 教育について	(4件)	(6件)	(1件)
<p>・特色のある教育方針で、教育目的での多忙が割れている例ある</p> <p>・他愛との交流する機会(行事など)があれば良いと思う。</p> <p>・一年生が○クラスになるようにという重複よりも、学校の個性と特色、運営制、が魅力的</p>	<p>・特色のある教育方針で、教育目的での多忙が割れている例ある</p> <p>・他愛との交流する機会(行事など)があれば良いと思う。</p> <p>・一年生が○クラスになるようにという重複よりも、学校の個性と特色、運営制、が魅力的</p>	<p>・色々な行事に役割を持ち、責任感や领导性を育てる教育が必要。小規模校のメリット。</p> <p>・みんな同じ、みんなで進む授業ではなく、やりたいことを進める、得意な分野を作ばすことも必要である</p> <p>・運営教育、読書教育への配りを見直してほしい</p> <p>・教員(特に校長)の考え方と保護者の考え方を話し合う機会がほしい。</p> <p>・豊かな学習方法を取り入れ、若い世代が子どもの教育環境として満足したくなれるような仕組みを構築的取り入れて欲しい。</p> <p>・幼稚園や公民に接觸してもらおうるので、学力的には大規模校よりは小規模校に違うメリットは大きいと思う。</p>	<p>・特色のある教育方針で、教育目的での多忙が割れている例ある</p> <p>・他愛との交流する機会(行事など)があれば良いと思う。</p> <p>・一年生が○クラスになるようにという重複よりも、学校の個性と特色、運営制、が魅力的</p>

10 編成に係わるその他の意見 (94件)			
11 その他の意見 (78件)			
・答事が決議を是非とも明瞭なビジョンにして、それを実現するための具体的なアランを提示してほしい。	・教育以外の分野との連携を含めた様々な可能性を盛りすべき議題	・市の方向性と市民の危機感について	
・アンケートの回答も、とりっぱなしにせずに全市民が見ることができる媒体で市の考え方と共に必ず公表をしてほしい。	・近くにあると言ふだけで、様子もわかり安心した未来を描けました。小規模小学	・自家用車での送迎またはITを用いた遠隔授業での参加可能としていくべき。	
・今後の地域対話を通じて、地域会議の姿勢について	校ならではの魅力がなくなることは寂しい。		
・PTA活動について	・給食費無料	・少子化対策、移住促進	
・教員不足について、zoomや授業の配信、お便りの電子化、ICT環境の充実について、学力低下の不思議、教科担任制	・特別な支援が必要な子等の座場所作りや対応、特別支援の子や不登校の子達の支援を目的にした学校の活用	・マスク着用の禁止	
・授金の導行化	・トイレのリフォーム	・メンタルケアの充実	
・学童について	・プールの授業、スキー教室、お弁当の日	・インフラの整備や公共交通の充実	
・保健園の結婚会について			